日本さに対し伸往政政を創設地も一部言葉を釈し郷地域が1人都開をによった水が戦機のため地域に選ぶした。 東部でした。 東郷を東郷・東部では、東部では、東部では、東部では、東部では、東部では、東西には、大石・東市

どについて具さに観察せしめられ

侍從武官御差遣へ陸海兩相感激

增產、

陸軍・省發表 (六月七日十六時)第二次長沙作戦において武功抜番かりレ糸日谷が兵部隊、同邸職部隊に対し、さまに軍司令陸軍・省發表 (六月七日十六時)第二次長沙作戦において武功抜番かりレ糸日谷が兵部隊、同邸職部隊に対し、さまに軍司令 雨に 新編第十二師擊滅戰に偉功 乘じ敵陣奪取 威狀 上聞に達す

って散煙されることになった領菌

BRITADIA BRISTADIA BRISTADIA BRISTADIA BRISTADIA BRISTADIA

同配屬部隊

7は関係少佐糸日谷留吉の 指揮に施し 第二次長沙作戦間、大質部

師職酸の 目的達成に期害なる 資献を爲せり、

即も部隊は十二

邀排せず、是において糸日谷部隊長は夜に入るや霧

近に在る際国なる後方戦地に對し巴殿攻略を放行して江を攻略し、糸日谷部隊は別盟を敵級の後方深く突進を被行し廿六日夕劉回協財 上へ一層の

他の歌岡に参加諸々たる武勲を樹成所となり永定河宮海田附近その歩兵中除長、同十二年北文派遣部 糸日谷部隊長略歷

れり、次で十二月世日何家附近に在る数の一都観を創趣包囲して多路に比解部隊の攻略地展を促進し新観第十二師を登成せしむ言信至 金く海側に関れひいて大質部隊の反戦を著しく容易ならしめたり、 **第百八十三師都を後見、此を感遣して大なる眩異を敗め同節をして大の賦果を獲得し続世一日先迎隊として継城境附近に進出するや数** が 在に至る 加 在に至る かけ、 一 ア 年 中 文邦 派遣 一 都 の 一 向十八年 中 士 必 授 流 歌 官 と な り 現 ち に威機に投する卓越黒敵な M. 前 令 この印度支那超邦會職は従來の地オブイ通信駐は極要した 戦に後敗を喫した戦略系第百コナ

潜入の敵に鐵槌

江南宋河附近に掃蕩戦

誇る米空軍は日本本土

京場を開き

いてある、

影大な航空機生産量を

【東京電話】航容決版協南西太平

陣の前に忽ら二機を撃墜され周撃

級狽なすところを知らず過走した

方面のわが〇〇部隊は云る11日夜 面の極味掠奪を行づてゐるので同 権に関して宋河附近に潜入、同方 外これに猛攻を加べ七日までに左

今次更悪態攻作配の末期から新戦 場に度々來襲し能らなゲリラ的反 す重要は最近在支米空軍を繰出し「瀬口七日同盟」駒日反攻を目指 敵機四を撃墜 小療、宜昌に來襲

また歴六日年前七時半にはまた

面に來襲したが、わが完璧の防空 本製金鵬株式會社に御成り、比の所御殺、新潟市都國師社に御成り、比 数の御後、新観潜を御蔵数、午 成り遊ばされ難透研磨の模様を

三枝海軍報道班員撮影=海軍省新可濟一〇明日の出撃に鵬翼を休める海路(comme

『最良の肥料は足跡』だ

解宿泊遊ばされた

所を御説祭のため七日午前十時

新潟電貼】李王垠殿下におか

成所を御視察

二分配地御窓、土居知事以下の

第カの如何である。 人手も今後 條件と膜民の地面に對する熱質 を省などに一 松でも食はしては

食器は取力の放泉であり、これ

関が扱っては取け出来ぬと言

ることは今更いるまでもない。

小機能器を認識させた資源道信 り思ひ切って深耕し畓、田に入 相強である。肥料が足りない足 いてゐるか否か、堆肥が除計入 つらく皆つたと云ふのではない が、堆肥をうんと使ふとこれを 上 値なものはなく、 深耕したか 熱と努力の

必要である。歴史の

所以であり、餌ち最良の肥料を畠に通ふことが作物をよくする あるが、これは一回でも除計田 も削記のやうな配図観民道に

一號一電送

事効なことだと思ふ、現にこれ 技術の内地段村の田植の手仰を 果を身を以て階級させ除信付け 一貫ひたい。と同時に適時植付 といふことは極めて緊要し の刈取り歴仕をさせ後個の別

の點については本府當局者が口 **適時刈取り等々である、これ等** 海播き、適時個付、陸相

答兒 肺結核 喘息 品級 とりて関閉鎖の関位にもナイ本剤は咳嗽凝裂の関位にもテイスを対してありません。 慢性 氣管支加 は

るす泄療を便当

無代進星

四五十段、三四、五四(奥巴)

次に技術的に頂要な脳は適時

岩村法相訓示要旨 に勇敢に 且つ細心に 度隠し

中村靈伯

の仮命の完発に適りである この配項中でとくひこち

> 頭はボケる 胃腸は狂ひ

> > ૿૽

ののきを低はす時のでは対は

るが、旧切ると死から個 類似が配目快感し、関係 になる。天の様が人は一

〇下綱のくせに出しぶる

ガリヤ初代駐鹿公園ペイエブ氏は信任狀棒呈、 博図] ブル 今回胜日公仮ペイエフ氏を て汪主席に對し信任款を揮撃した七日午前九時國民政府大蔵堂に於 【南京七日同盟】ブルガリヤ政 【東京電話】

の適用に関し、七日午前八時半か

皇國勤勞精神の

徹底化に努めよ

岩村法相訓 岩型項如何

示

るつ岩村法相から勘示があったの 南法大臣官舎で、金國少年報判 東京電話】司法省では少年保職

技ならびに矯正院長會同を開催

前見

につき協議を行った、なほ八日も





廿五を撃墜破 無敵海鷲ショート ランド島に來襲せる敵

本月 电第一注目于 通轨放射線原 社報 日 城京 社会所 可登

。 倉 第 中

Ø 記

サイを魂の記録 ・一六〇 ・一六〇

京東 松 堂京東

藤齋

信念の書

四百頁 四百頁 第 110

機群を邀撃、其の廿機を撃墜、五機を撃破せり、我方未歸還二大本營發表(イスタキロナイメルシ)帝國海電航空部隊は 八月五日ショ 我方未歸還二機

寡克く衆敵を粉碎 熾烈、南海の航空決戰

然に限られてゐたのに對し今回は

また従來の代表が主として、都派

る現地佛人ならびに原住民商工選(サイゴン七日間盟)佛団におけ

邦會議設置印度支挑聯

日に及んであたが、今回これに代

※、 世代に関する年頃はかりでな

來疑した、百散煉隆のわが瓜岡機 村五機の職機を緊塞吸したのであっております。 ぬ、日米共衆の様相は空と海との人。 かんに明け暮れてゐる

【ブニノスアイレス六日同盟】 薬 | 軍を活用し、

る歴空軍は今春以來他然活動なる 六百六十機(延機散)三月は百六 ロモン群島方面に來職せる狀況を

割する兵力の配飾が茂分均大した

方に入っても依然として陳空軍兵 性を示してゐる、直ちに兵力を集

東洲附近の基地から日本町を敷拠 破るため何略まで出版す

y

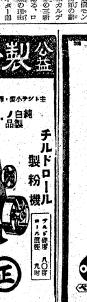
ゥ

を猛爆

來がない、

の編隊が六日大戦してニューギニヤのワウにある反権軸軍陣地を爆撃した際に「ブエノハアイレス六日同盟」メルボルン來電・四南太平は一層軸部司令部は日本航空部隊 閣僚も歴任したと報じてある 関を陸相ラミレス將軍に移履

と推測されてある しなかったことが原因ではないか 信はローソン將軍が新政法に同意 金然判明しないが、 シン将軍の新大統領路隊の理 外相マルチネス幣軍の三部





の空と雖も敵の自由に任っない。

を大概せんとするわれくしは一

海戦の侵跡は第少なる粉色で 七日の大本盛登喪に見る如う

クスリ はホシ

海戦の殊勝に腰へねばならぬ

增强

カーチン皮算用の揚言

日アルゼンチンの新大統領に新任 【リスポン六日同盟】ロイター

光藥業社

事解決 だ。その上、ピクミンBその他の栄養出る。これで、大抵の病弱は関事が決 会談がめき (整 が上版になった。便行 が上版になった。便行 が上版になった。便行

方かくる對内工作の娼態を一個

財政金融措置要綱

重盛にとっては却つてわが弱

沒落近し **赫々、江南戦野に揚る我** が 戦 戦 撃 足間週 果

開山野に行動を開始以來二旬餘、二日その目的を完全に達成して作取各部隊はそれら しめてゐる時、大本気は二日中文に於ける我江南進攻作殿の蘇々たる大阪果を豪夷し、われく 然なる大本館登表が一般園屋の砂線を伸きた、中米彩虹線の獅手なる鬼窟を関が上でも崩壊を支那大陸力面、アツツ島で帰り口崎砂線長は下二千数首名の野兵が王盛したといる批支那大陸力。 に欧戸福軸師党略略の決意を燃火と燃えたゝせたのである。發表にある如く我軍は五月下旬江 蘇助機能を改く粉砕された角態症は今また角支においても與大なる描述を認ったのである。 に復帰したのである。六月一日までに判明した総合蔵集は確弥築死亡約六千三百、俘虜五千 。尨大なる数学に上り、さきの北支における十八森太石作殿に観眈を喫し、その なり一般と微激に激落して行く結婚が従来以上に弱化される結果と

| 次のプシントン方式が解來東田蔵| ようともわが粉碗の前には鐵細一| ことは一艘線頭出來る、しかし今| 最に何らかの形において展開され

政府の食糧地市應急到策要

の解化放流施 淡水原の増配 設修を撤充し を励ること

てをり、これが促進、強行が から淡水魚増配計選を樹立し の指述をみると既に十七年度 がある、これに といる一項目 本所水陆の潜平遊魚場と蝦海

ち、半島商業の有力な部門で

これら多数の緊急動策のう

されてゐる が殿、水散物地蔵動衆も包

が上げ、水産半島の緊急指

弦を幅軸とし全面的均能を回 华島淡水魚增產 全額補助をもつて撤退するこち三分の一細助及び技術員登 とにしてゐる、何れも道立の 要識に隠じ得ず十七年度から 一ケ所の經費世爲國、

あるが、これらを要約すれば 際化も脳らんとしてゐる 週の方途を勝じ沿岸漁業の活

流するとともに松炭油の蜈蚣 い河川、22、貯水池に湿化炭 郷密励してゐる

年たちが日本を知り、大東祖を認 本証研究志願者が最も多数を示しり發表されたが、その代表者中日 中であったビルマ郁能青年より訪れてではさきにラングーンで訓練 万石政府成立一周年を迎へたど

本社 寄託献金 中海明三八三〇佐縣光和全面 「藤里」4十七面東部八県 「藤里」4十七面東部八県

□五〇佐藤光輝▲九圓帝

總合計 百十四萬五千 する。木は餌ち朴であり、紫朴は 意威はもとこの木と石と明り 配な石段を高く相み重ねた上に、 に嬉しいことである▲神社の美や 滑い白木の趾が祭ってあるのは利 日歌壇 五井勇進

施策には従來とも紹大なる努力を

台においても、治安面における話

上らなければならない時、人々の 資格がないのである、況んやこの う▲工鰤梨に、食棚増蔵に二千五 悪殿の大目的に配ては、到底席を 心である。欧神景祖の概念に乏し をおろがむ心は肌ち神に仕へ率る 人間生活の永遠の原理である。 庭におり立ち機道掘る

とは又恥を知れといふことである 得るであらうか。神に仕へ落るこ して関取引や階値などが、横行し人の魂の生活の中心であればどう 現は先づ聞くここに結びつけられ の途であり、 てゐなければならぬ。神社が個々 である。山本 ◆この道は既に大規配敵毎完選へ

職したいかの生々しい設定といふ べきで新生ビルマの傾らざる更生

かに聞きぬ道あゆみつつ 協しつ人紅の牡丹見掘

父母の嘆きは常に背にあり心にし 窓れて嘆くも 窓れて嘆くも もつ友の言語を冷や

向つて薫點が傾注されてゐるては前年度の耳輪球樂の促進に 及び一年十一年装書社はまっては明とにかく発質機立に催っては明

税自己利益金約二階強といる比率 賞願は五略、内地協力針〇、七勝院一張一直接調 違による役 を築げて對日帝興に集中してゐる促進音金剛選に協力し、その一切 部しても反応し全球算額 く決取態勢をもつて本年度事業 及び現物出産を含む、開發利益である、これら内現地政府解係が多額の比率をもつに至ったことは新情報以來特に注目すべき 中國自主の

のと類似される。 のと解合れる、更にこの政府側の 共同版量完全の方向に基いて現地 て民間資本の必然的勝致は本年度

必然的に既存設備の境証用資材 るが、これに對する資金翻當も 配置の 増大 が要求され

北資調的登に対する内地の別待が現代ではいる。原料的をから思示工工規以なった、原料的をから思示工工

ルミナなどの戦力増弱資源を中心

强闘し、十八年度北安那開發励団 中央もこれを認識した。こ三語を とした原化工業である。このため

家島高数の官の如く本年度事業

【北京特置】本年度豫渓間路で東上中であつた軍城北支開遼湖城は

の知能は新規再築として落職場の知能は新規再築として落職場

産製版に限しては船切大局を運輸すべき級職及び石具

鎔鏃爐建設が本年度事業の中心

鐵鋼の増産に全力

北支那開發の三重點

となり、三十一日の常務委員會で「医療尼太治型を含み得点い、殊に直接指揮下に新徹尼せしめること」これを 触くときは他の 二者も訓

整備隊を保安隊と欧綱して中央の たる各脳保安除の欧織福化を置行 元的卿共組織を確立したが、今回

解決への根本的前提ともいふべ 立は中國の現狀において右三課態ところだが、なかんづく治安の確 多の人々によって繰返し脱かれた 生の安定、生産力増强の三點にあ

架橋を征く我が精鋭==陸軍省檢閱濟=

た比島郷立實現を目限に整へてま 島内において同形式のものが変統 ずます比回官民一致の迸る<u>熱</u>意が されてゐたのであるが、確約され ほごラウレル内熱部は騒ぎ 而して今天の改組に一百二十四個七十五銭

勢を選早く察知したわが航空部隊

勝利』の演要に狂つて盛んに地上

不運分子の投降顕順などの事質と さる新施策、あるひは最近敗残兵 ともに意義極めて重大である またセレベス方面の決戦状況も 度籍決策がに十八年度収支務資系 、工業のは、十1日午後二時から 、 、工業のは、十1日午後二時から が制規程制定、十七年 のは、十1日午後二時から が制規程制定、十七年 のは、十1日午後二時から が制規程制定、十七年

が続々と 描き 出されてある、いが続々と 描き 出されてある。ないは風複の細しい姿にはれ、大東亜共美國の細しい姿にはれ、大東亜共美國の細しい姿にはれ、大東亜共美國の細しい姿には、大東亜共和国は民衆成 され、途に沙汰止となってゐた際に倒オランダ統治時代に計場 大手は東文線がの部件を附続する。 大・紅物工 関節 大田 業・總・曾 電では九日午後 理解制定、十七年版以交次資、十七年版及支票 (1) 一環から蘇輔電路の部間に小年度 大田 (1) 大田 (1)

してゐるが、これによって削人事が堂々その緒につき目下進捗

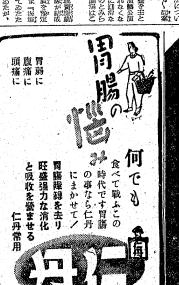
と眼を窓外に放って 長い汽車の流で取器 しい外類に触れる嬰がありはしま

彼方の邢落に神社の 見える。この際この棚より飛出し 工態技術を包破し、収税的な美し い、良いものを持ちながら作家は 歩も出まいとしてある態度すら くより朝鮮には多くの優れた

然し日々情勢の緊迫化するに運 工製造材獲得は非常に困難な

四颗歌劇北京。十段の三本立 出し物は豫定通り歌劇『ジャワ

こぼと部門東賓朗切支







劃

神三商 邓帝日日東籍籍銘 戸重 人 領工船船新立石紡紡新桶

趣をとりあげてみたいと思ふ。 個々の作品に就いてはこの際語し 年も盛りなくアカシャの終し 態展が開かれた。私は工数部門の

であるが、実践るわけである。出品 鮮展第三部を見ればその全般を るこどは常路するが、 るを得、又その水準がどの程度 朝鮮の工機といくは、この唯一

あり、品質の領域は一際とうした が輸進場的な作家の一二の例と ル、鑑は一千五百メート 桃太郎が供につれた雉子は、

機がほしいとは思ふ。一分間五百メートルを飛ぶ飛行

関整を押して既報の如く朝鮮波蘭 配給を統制配給の機能

の機械、迎用等具盤的方法につい 一種)が成り、先般その第一回宮合 間に朝ば液動配給統制協議會 ては目下阴浴に於てそれら、起案

大田から公演 サゼロから公演 版記」の上映週間になってゐたた してゐたところ、たまたま『海軍 | 周年を記念して過数公演を豫定 際が結成

め間公演は中止となってゐたが、 から一週間和念公演を催す

り光るところあり春の

文化だより

慢性

%症 xx an 社會式株築製内之山 元 2 x

أزو

NOW N

タミンB。複合體

投資も絕對決戰型で 軍神の組出に順へ國家が要求する

第二町治明的城京 券 證 田 秋 **西江一五〇五代記**

持續性下痢に 膓疾患

効力を認めらるる

示してゐるが比較においてはこの

時局国監督社の生産力を我等の投

世界戦闘の中に今」のにもなるが、それ者を原収して 池 邊 義 敦 控へることとし、二三共通な暗問 出工鶴の技師)

脳々ならぬ努力で、深く敬意を表 する次第である。(路当は朝鮮輸 これだけの出品をみたことは破り

は原語場で二千二百八十メート 番早いのは蒸で、 島の飛翔力はどの位 飛翔カ

Vitamar Bach

中肝臓及び米糠より 化吸收良好、衰弱せ中肝臓及び米糠より 化吸收良好、衰弱性

郷が四日の問題で決定、これ により歌時國民生活の郷勤的 緊調に順する食糧自治機制は

獲養場のみにては推子配給の

の他アサリを主とし漁組を指

夏ころからしばく國境地帯に置回の妄動に褐られた政・産は昨年

踏工作はますく 順調なるお調を

飛行場空間により欧機士機関監破

しめつゝあるとは意識特に大なる

形成化されたわけでこの耶麼は黑 委員會結成によってさらに整備、

會

の大阪果が確認された、ビルマな

南方各地わが南方各点飲

航空部隊の節烈なる敵撃滅が展開

ある、このビルマ野回の企図に関 しば出躍、これを翻波して敵の企

して米英暦は血腿となって叛謀し

されてゐる、すなはち去月廿一日

河川などにおける未利用水面 関する措置に 『鷲池、湖沼、 小解してみる、政府の増殖にしてゐるか、その前進態素を あるのだ 今後に残された大きな問題で

等の稚子人工解化を主眼とす る養魚場の一道一ケ所均設計 その増酸計量を稼餓すれば 動協公魚(わかさぎ)

医、 課類などの主要食糧以配

歩前巡したのである、

皮砂質により昨年度完成した らんとしてある、 割ち十六年 戦時下の食糧政策を强化 に決定、逐次全殿十三道に増つ入ある、十八年度は忠南道 設せんとするものである、こ 十七年度は平南道に設置され 整照場であり第一部手として

に乗り出し助力漁船の爆業促

大久保留心

筒背出來る機であるが、之でよい 心樹へに起因してゐるのではない のが多々陳列せられてある。 は作家の怠愉性といふか、安易な し汚へられる。又一而朝鮮工藝 7尿な事情の下に置かれ、 錠り

のであらうか。硝子戸を排して強

丹陽振興森會社

探究といふことが綜合に薄く、 して各作品に掘下げられた技術的 に比較して大差がないといふも

の姿である 拗極まる地下羅動、思想課略に對 中共滅軍を営軍の隊としてその執

| 採つたり、木の葉を拾つた思ひ出 持のすることはない▲戦守の森と のであり、子供の時分共盛で虫を 人の魂の生活の中心をなすべきも いふものは、一村一郷のすべての 屋根や森を見た時程、満々しい気

他に従る間代り等によって適富
たる教授が間ざられるとにな
らう、安金の間滑旦迅速なる供 粒にいいては既にこれ迄の企業 が保時を融金面で函数を工作 が保時を融金面で函数を工作 が保時を融金面で函数を工作 ではれて水たのに確か減金 の指位が採られる管であるが、 各縣保安隊改編

にある思度の修正が施され、歐洲一内特に注意すべきは財政金融措置

やう留意すべきである、従って財産してある。 政金閣指訟の服目もこの見地から

放出される資金の浮動職買力化を関制見迅速に行ふこと、第二には

異銀等國策機關が 出動してれぬ、これに對し厳時金融金

下に中央地方を通ずる弾力なる一會を創設、朱潔卿共委員長の統率

對し既時金融金面、

盛に治安强化迎動総本部と防共委員會では、

公布質施することくなつた、効歌 中國質面の課題が治安の確立、民

華北治安態勢の進展

が自己防衛的立場から貸出金の回 せられた大きな遺跡であるとい すべきで、これは現下金融界に課機關を懇助員して積極的接助をな 面には種々の混乱が生ずるか

楽整備を强力に することの三つが駆けられる、 であらう、蓋し今回の企業整備は

式 の閣職で正式決定を見たが、この で 「東京電路」 駅力増売の扱齢を たって 「東京電路」 で 「東京電路」 「東京なり」 「東京電路」 「東京なり」 「東京を加工」 「東京電路」 「東京なり」 「東」 「東」 「東京なり」 「東京なり」 「東京なり」 「東」 「東」」 「東京なり」 「東京なり」 「東」 「東京なり」 「東」 「東」」 「東京なり」 「東京なり」 「東京なり」 「東京

は、國民土冤師樹を闘り厭惨財政(置は第一に必要なる致金の供給ものであるが、この版別に咎って一るべきであって、その基本をあ

經濟秩序維持が眼目

の重要性、困難性は一層大きなも ての重大値命を完盛してゆかねば に『大東距戦下の兵路基地』とし ならぬ華北にあっては、治安問題 し不蹴の蹴びを展開しつくその間

各種技術を活用し、朝鮮工器を激 一歩、品種の数国は離しも感じら

【清理範疇】全國総水揚の約七糖を占の極王國を鞭る

羽帆の下り漁捌は一月初旬乃至十

獲別問も十日間くらゐ、定心館、

雷話1今日の我が決成經濟 | 脚係階閣艦ではこの薬職に應へて 親の慈愛もて當らん

歌する像佛舞蝦の一 秋に歌獲の難んだあとそ耕し を造さないで、原称して参ざ。も、見事にこれを翻る、登並策総道の質感として つた地方は水部けもよく、水も、見事にこれを翻る、登並策総道の質感として つた地方は水部けもよく、水

これぞ早害撃退策

るがねを思いて聞って敬り 日である。各家園班は響原態と我一位以下〇〇柱の思想を再ふ南支腿の大大部奉戴日、八日は防祭飯成一國の人柱と敵難した故沿井壁市中 米英野波の顔の顔を構へるが、こ

佐以下〇〇柱の忠鋭を弔ふ南支派

意堂で辨式により歴大に執行

問帽に管脚群、モンペ数で 敝

徴兵半島、を眼の邊り

一関発日に京都と指徴の隣に

隊長に引率され、角灯に箱脚袢のは鍛瀬中佐、小林中尉、時景景區 内地へ向ふ 軍司令官々邸訪問

朝鮮神宮の大前に散皮なる。

華北新民學院生の一行入城

例々の中に 感じを交し、

令官に挨拶する新民祭院生一同】

録者で入城、

中七日開かれた全鮮財際京城地方



官邸を訪問、邢綦録氏が琉暢な図 厥伍を組み歩武堂々板垣軍司令官

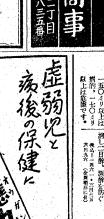
本の間では美術仏楽部 京川 京城美術仏楽部 京月八日正午より 京日 京田 秋 見 先 生 無料











門像畫學校 員

一日も早く状出しなければなられ

-100

關係先 各位

友親西

人族村

-- 房平テ禮

同同吉吉ウ子

敢闘の跡

城地方大會 夜

段御案内申上候行事を舉行可致候に付何決戦必勝の信念を固むる現でのを関する 京城木 时 田 组 六 十二日(土曜日) 田 组 六 村 商 組 合 材 商 組 合

伊藤 店店 大阪市西区西長堀南通一丁目 電話 新 町 (53) 三九九一半 電話 乔林屋(66) 三二一五半



に極化のあるとは認められ長脳腺・思はれる、尤も本年の饂飩游經路

耳朶にもその餘韻は長く長く消え けて來ません、 魔に虞顔そのものです、閉臓式を せずして『自分こそ半間勢務香羅

牛島勞務者の指導者錬成

だ、これを映画で開いた記書達の一も交つてゐのであるが、これが期

身固め充

15% 券 費出し

徐商事 化 澄二丁目

高血壓に

会に付右無効とほず事を事める。 で、**唐**

慰問用玩具

會

ものが大部分で無難も相信數に達は對馬を中心に朝鮮順を通過した あると思ばれることである、本年 社社

新味息 100、中屋秀夫一倍、木 野香即所(四十畝)三倍、粉原育 100、100、100、100、木 (四一塾)五等・森川青原所(三三 妻)

田田藤計

朝鮮軍部隊將兵へ慰問

第十五回決罪

22, i01, 00000
183,00000
201,40001
133, 1 32
27,360,600
2,011,73,77
43,7351,3
101, 12,10
133,17,26
53, 71, 10,21 本社 京城府太平道一丁目指九立 》

發見せず航年の四分の一の漁獲

化光·咸北張切

鰮群、今年ぞ逃さい

問題五十萬時だつたが本年は市 寫眞を贈るため左記に依り撮影大倉を開催します決戦下大東亞戦争の第一線に敢闘する 朝鮮軍部隊

會 申會日 費 所場時 金北十拾成地(年後八甲的、木尾分主相著負額)金北十拾成地(年後八甲的、原田政昌歌、東西公園が沙崎會、昭和高夏機関會、大澤朝會震戦が、大月十二日午後六甲的下記中の法所は、中国、中国、中国、中国、中国、中国 京春鐵道退溪院公園地六月十二日(日)午前十時

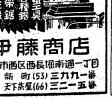
(長崎縣場線業級制組合調査)前職長崎縣奈良尾村方面は顕築出來ない 京 城 日 報朝鮮映畫製作株式

長崎縣沿岸方面

響 が大照の年は必ず五扇方面も大脈

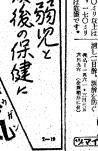
町加藤俊夫氏はかねてから、加藤俊夫氏 【歴島覧

電新本局四○五四 證券京城支店











後金棋式會

鎔社

の『かたくちいわし』は個と共 **人無に括風を配してゐるが、こ** たくちいわし」の大 群が河游して連日の

迫つた、その前兆と に関照問題のよく 【新浦】東海岸一位

鰮漁に早くも朗報到る

は世標本位になって品物の 獨身者にも綿布を

(釜山) 筑後國民よ所要も実施」 懸身者にも直接切符を發行、切

【興南】配給品が未だに物質又

民間要「変数型」を制定、これ では今年こそ歌館の名楽にかけ

心の現れである。といる理念の 自由にまかせて來たが、就要は 一の魔民戦成の思を目さして本批戦」出記力士、砂を敷っての歌画能が一緒層是微範に横綱領が短勝落に接

新聞 主催

學童相撲大會迫る

「園民新院主催で行ふ 」少 奏でられる、すでに土俵の用意も

國民相撲線成大帝』は丁子屋閣上|整の紅白の布地が柱を装る櫓も組|がペットリと自ら押した手懸など

特設相撲場で八日から廿日まで開 | 宋れて職ふ相撲震氣を添べてゐる | 費重な徴品が豫定されてをり爾邦|

龍江隣保館で愛國歌艦の館館と映京城府では七日午後七時借分から

愛國歌謠と映畫會

町舎の指導監督等で職長には官吏

へをよくせよ

ワギ

原

決勝的地限に大弦である金北道 灌漑克服に萬全策

いとになった、なほ江腹部では供 定し植物的猛運動が展開するこして比較的回收し易い物品を指

行し待つあるをたのむ和阪阿様 緑出し實施關充並に設計を続い ケ所を報告せしめ前記徹底施復 災害後衛工事を全面的に指導施 併行し状、堤町、野祭工事と

先つ微紙用水線の確保を期

お断り 小説(大いなる祭)

學園から海鷲献納

投身自殺未遂 に川府花

常習スリ









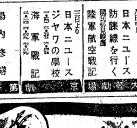


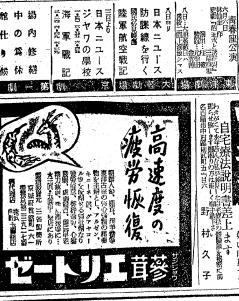












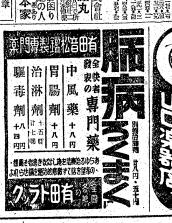
三葉商會・大阪・東京















大門部所所長以下二千五百名の歐「口西大門路長臨場、一同威敵、國 行した、烈々の智防魂を秘めた全 部長代理三線切取窓長を迎へて鬼

防護團員の鑑

12

京正案大

烈

々燃ゆる防衞魂

西大門警防團の檢閱式

を告げたが、近隣の愛國班員の活四白川博光方より愛火、火粥は急 ず、最後まで消火に従事。売れてたれ無傷を負ったが重傷にもめげ 下され 燃え上る油職に 顔面を打 六月の 加はつて消火に活躍してあた

式閱檢のれ晴團防警門大西

宗して終了、縦関官の談評制示が列式は優たるわが防空の機略を

景配なる山本樹碑で今こそ間に初一

上道 實踐事項きまる

を表彰する

後捌した、東大門野では近く同君のち止びへの敢闘嫡神を遺憾なく

際図三部より

うるし塗し

概義を三階して同四時式を閉ぢた

加藤神祠早詣會

的生産成力の対理に強然と歌記せ ねばならぬが、それには先づ物資

から栗町加藤神福等物所に湯送金

です、李氏とは敷年前東京さんが住んであるのも愉快 に師事して前後十年間を由

期初の府會は脱ふ所民の意気を微 して七日午後二時から府閥第一

八魔家十八年度水道微特別島市場 一終了する

は年第二日の八日は午後二時から | 側竪那殻時別會計場出入豫第億加

質追加の件、第十議案漢南土地區 朝鮮神宮採漑を行びざ次いで利川

先生の脳具分様、作業分態の説明

影響三部影響で全部

教論、東京美校出身計談、飛行

旭氏は京城女子師歌

町一二七

があって貧能から作業道具を持

の件を粉酸してこゝに初の府會を

をカー杯に加り上げてシャベル、

が肝都市計費のため新設道路に職 人されることになったので『伸ば

みを所内典機町で行つた【寫眞=

寄せられた献金の花束

學務局長賞に競

کم

赤誠相踵ぐ

建築修理過

西大門署 七日西大門衛に

献金の花束

シャベルを嫌ふ乙女が、魔器い土 | 度圏用の七千斑鹿場の中、二千坪

京城女師生の聖汗

妾達⇒增米戰士

歴仕は四時半までつゞいた、いよ

して肝政を翼蓋する推薦制造

薦推の初 會 府 制

四時時命第一日の日程を終了し、一、二、三面爾を開催、南午後、七人がら職案内容の説明あつて第一人

蔵案審議も翼賛調

國廿六錢紅把町八字町弘道敘器 · 茶町赤十字病院內林安太郎▲四 廿八國十三錢及び日本刀一口竹

晴れの 征

特選。紙上展覽

空 鈴川旭氏

が軍刀片手に南の空を睥睨す

調索は貿場での命

副議長に伊達氏推す

七匹制十日から大京城實現へ 斯る不得者の路装に羽 門では一種では、

では、 のののののののののは、 のののののののののでは、 のののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のでは、 のでは、

・七日より六日団 ・七日より六日団 ・花山演藝 画 ・標情様 秋元五郎

月やく

華かなる幻想

日本ニユース

右 當前限不情 昭石 前期明 十八條 益域 十八條 益域 五月 神中央線道株式倉 中中央線道株式倉

海流のできた。

清算人土 石千二二九七二番地人二

では、 ・ では、 ・

部群

軍旗を捧持して峻嶮を行く我が精鋭=層具下は豪雨に増水した談群河

ベリン五日同盟] 顕空町は

| ストツクホルム六日同盟] 前級| オードの頻楽は歴氏を譲渡とする| の頂裏部がに訪備を算った。 赤軍の 職 力低下 | にフアデンを変解、歴史が解析サ | リアヨネシマ=アルので用った。

龍田の御家名賜ふ

御のち、天鼠、最后隣陸下

【東京電話】七日日報に降下御日

閣議で緊急

【東京電路】四日早晩に勃發した一府の政策を旗配してある

死傷百十四名に上る

帝國、亞の新政策を重視

臣籍降下の徳彦王殿下

の子他総式破下には第七四種除下 版下には2の目海が自己制化の子他総式破下には第七四種除下 版下には2の目海が自己制作

いで、天は、最后州路下

を狙つて反動脈の

軍の機密まで暴露 濠洲、戦争を外に政争 前内閣が一度日本甲が凝洲に遊転

級以北の場別北部を放案する意

を避げようとしたのも無理では「アイレス來電によれば、アルゼン」のたが、新内閣は五日夜革命後の

御家名龍田の御由來 膨する旨と見られてゐる

五個莊(遊貨縣碑隨那北五個莊村 問題を討議

「東京位出」久瀬宮故多瀬田第三

間山復居

大統領 アルツーロ・ニ チン新内閣の倒襲れのうち当なる一初閣職を開催。時間収拾策を納職「軍機關廉使附近で突襲した世分に「政府が属」の場合に開へて未だ

【ブニノスアイレス五日同盟】プ ノスアイレス市内は四日からの

亞國全軍合流

ツツ陽の第士を様へといふ難はか

Ŋ.

朝鮮洋灰有利 メント酢長談 狩野小野田セ

「強山敷品」小野田セスント記長「強山敷品」小野田セスント記長 で堂々の歩武を遊めてゐるが、大陸の運筆は駆力増强必成を目拍し 街に、工場に、郷山に一億版

加温

仕留邦人は無事

13一四五(総銀別開

務組出) 20 八日 収締役)

月感

一必ずる

腺扁

炎桃

郷行を阻止症

快せしむ。

何の初期に於て殊に極めて强烈にして略

突効迅速なり。 従つて肺炎への

フルエンザ菌にも 砂肉作用はイン



の重要な態度が行はれるものとい 一ンに於いて関係方面と協議で参 いる、コンドン駐在の米國武器質

薬型市ゴリキー市に大爆撃を加へ | クルイムスカヤ西方および西北方 | た戦車の数が従事より鑑かに少。

【クイビンエン六日同盟】佐藤庭 員モロトフを訪問。納一時間にわ 人民変したつて自談を追げた

を機関、低密から同情東部の軍事 と共にブランス國民は際でで

國産原料で十分

二本建で輕金屬增産へ邁進 內野統制會支部長談

米英必滅



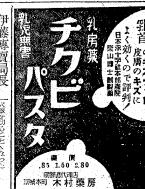




鮮銀異動



歩した素肌美を生か 域觸をのこしピチピ に頭力ある潜かさをに頭力ある潜かさを 與へ、しつとりした



て全國民に呼びかけフランスが

ラバル氏は 五日夜 ラジオを涌

する米國空田・空の要塞への規則

佛再興の道は

ストツクポルム六日同盟」チャ 英緊急閣議 押に入ったので、財政域では敵都

●は、流油持参 と 典店にて際んで



總力半島は如何に視られたか。

[2]

えるやうな方法を何か工夫してや車をかけて選ひたい、築しんで盛 る必要があると思ふ、鬼に角頭部

緊急な國語の普及

古谷綱武氏談

皇民化は内鮮一體で

ン人々に約く前つとでよう。 大人々に約く前つとでよう。 の人々に終く前つたがその時はわ

しれがほんやり添くてゐたのと

| 風 | リチックなものを破 ンチックなものを破 と

福田清人氏談

は以前二度湖洲に行

じだった

について弱へてゐるのです。

の観せて貰ったことに感謝して 生れて一切めて明然に

私はこんどの旅行の仕方

を整版する者が堕落させる場合 と思ふ、なかには立派な人が居る

淋毒を吸る出 法古

と思ふが内地の場合はこれらの

全鮮射擊京城地方大會

即長隣に向った、同日夕数、善提 たが故元帥の強骨(分骨)は七日 孫所祭の像を以て謂りなく終了し **俄も六日執行された権密祭の後、** 寝悼のうちに故山本元帥の國群の

ぶ人々の流心と敬仰によって暖 へ歌声局では幹部の総出動で埼祗 貞の館複複線。ひいてはわが園園の日上寺蘇樹内はもとより列車 内を地の郷田は発螺の景塚排を連 母体を養押せんとするもので、喉のした声のはあとより列車 内を地の郷田は発螺の景塚排を連 母体を養押せんとするもので、喉の口へと向つたのでありた。と 鷹地部を目指し天際に駆すれた戦 て総接物がを主戦とする高度の暴の人となり、 の人業 内地弧線 現地派級にフいたさんらの選族、髙樹藩著様をも含む弦少年総選修

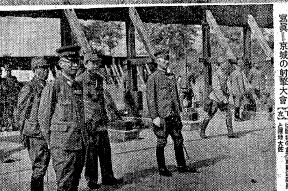
京成地方法院では個々明年に迫っ 怠るな戸籍の けふから强調週間實施

のは、わが網を深く知らないかいるる。跳が使らに守って戦はないかい

紺碧の空に群れ飛ぶ赤トンボ遙に連なる 山々芒の波を亘つて吹く風爽な高原の大 気のなかに真情と真情が奏でる大いなる 幻想!! 愛と青春の讃歌を贈る名畵 **黨八日** 3 編







一千萬婦人の蹶起

婚人生活面にわたる無駄挑除、職

府殿および六大都市支部長が参集 日婦が全國へ飛檄

後二時から銀石集會所檄上に開催

新創長として林繁慶氏を迎へた初

欧の職死と忠烈壯純なるアツツ島 などをも徹底的に行ふ響である 力増限に必要のない諸行事の膨止 るが、こくに献金記録廿五回とい 半問同胞の胸底を打ち暫はせてゐ 島軍將士の玉碎決機とは内地在住

第一線

第士の感問品として百五十四をお 羽毛八萬、須皮十三枚、鬼皮五枚 【大田】扶除郷友曾、は、この程

三菱重商品 商人 株 倒 格荷 前母 引 籍數 三类基 司 契索 三菱重商品 商人 机 电 三菱重商品 高人 大 株 倒

推 変部省 B 公



健康手帖 拓事業の一段の促進が助待されて 酸 カルシウム州とカリルフ 育 期 結核性疾患に 姫産婦、乳幼兒に の 强

劑

ふの 市況 際の情勢には格別 整理一巡り 出直る Ш る 川東新二七郎一

長岡へ向ふ

鹽の増産奨勵

を取った。 爲に、 鄰山の草は微十

【165】吉川英治(作)

特送高段右勝拔戰

名が飛五 图 图 券 龄 假 有。 图引取较一所引取鲜明社图式林

金川府が町一ノ一四 石川県舗一 五銭切手換られ上部町両層製す 過敏症 クリーム解ラール 店商基國橋高 四大五四,〇一大三四局太話卷。九九一日丁二町金黄府城京 Mad R



※ 呈代

わき
あ
新療法

進無

沸ぎる必殺

鬪

あるが、まづ除員の人選に関して

け

用を徹底させるほか次の如

他の來密臨場、職然たる **欧地大佐、** 高京

着以下家人に**聴られて**透牌、添影

元帥英原安置所に、暫し 休められ」た衛兵師に搬へて、八日から十四

一日までを第二回戸籍寄留頭駆逐間

むのではない、

歌ぜられたさうですが、

決死の撮影になる ビルマ空の實戦決闘.